

射水市 公園施設長寿命化計画
(第1回変更)

平成29年2月

富山県 射水市 都市整備部 都市計画課

③選定理由

本市では、「公園施設長寿命化計画」を平成28年度1箇年で更新している。

計画策定年度	内容
平成23年度	・6公園の予備調査 ・6公園の健全度調査 ・6公園の計画策定
平成28年度	・主要5公園の予備調査 ・主要5公園の健全度調査 ・主要5公園の計画策定

今後は、財政的な制約からメリハリをつけたストックマネジメントを導入する必要があるため、開設面積が2.0haを超える主要な5公園の施設を計画対象とする。これらの公園施設に対して、長寿命化対策で公園機能の保全を図りつつ、ライフサイクルコストの削減を実現する。また、日常点検や定期点検による確認により、施設の安全性を維持する。

5. 健全度を把握するための点検調査結果の概要

点検調査は、平成28年7~9月に実施した。

5-1 一般施設

国土交通省の「公園施設長寿命化計画策定指針(案)」に則り、健全度調査を予防保全型管理の候補とした55施設について実施した。

A判定	B判定	C判定	D判定
0	20	8	4
4	26	25	0

5-2 遊具等

社団法人日本公園施設業協会(JPFA)が策定した「遊具の安全に関する指針JPFA-S:2008」に則り、「公園施設製品安全管理士」及び「公園施設製品整備技士」の資格を持つ技術者が対象の87施設に対して点検を実施した。

A判定	B判定	C判定	D判定
13	57	22	9
2	53	32	0

5-3 建築

国土交通省の「公園施設長寿命化計画策定指針(案)」に則り、健全度調査を4施設について実施した。

A判定	B判定	C判定	D判定
0	0	0	0
0	4	0	0

5-4 橋梁

国土交通省の「公園施設長寿命化計画策定指針(案)」に則り、健全度調査を2施設について実施した。

A判定	B判定	C判定	D判定
0	0	0	0
0	1	1	0

変更理由

前回の公園施設長寿命化計画策定(平成 23 年度)から 5 年が経過したため、公園施設長寿命化計画策定指針(案)の推奨に従い、平成 28 年度健全度調査結果を受けた対応、計画と実績の差分修正、現状に合わせた施設の追加削除、防災機能向上に配慮した基本方針の変更などを反映し、運用できる計画に修正するため、公園施設長寿命化計画の更新を行った。

- ・平成 23 年度は、市の主要な公園 6 公園に対して計画策定を行った。

公園名称	公園種別	規模
グリーンパークだいもん	近隣公園	2.50ha
三日曾根公園	近隣公園	0.44ha
大島中央公園	地区公園	5.70ha
大島北野河川公園	地区公園	3.00ha
足洗潟公園	地区公園	4.60ha
歌の森運動公園	運動公園	9.36ha

- ・平成 23 年度の計画は、予算の関係で全ての公園施設を調査することはできなかったが、施設重要度の高い「遊具」を中心に、できる限り健全度調査して計画策定を行った。

- ・平成 28 年度は、規模が 2.0ha 以上で、市の地域防災計画にて避難地指定されている主要な 5 つ の公園に対して計画策定を行った。

公園名称	公園種別	規模
グリーンパークだいもん	近隣公園	2.50ha
三日曾根公園	近隣公園	0.44ha
大島中央公園	地区公園	5.70ha
大島北野河川公園	地区公園	3.00ha
足洗潟公園	地区公園	4.60ha
歌の森運動公園	運動公園	9.36ha

- ・平成 28 年度は、全ての施設に対して予備調査を行い、施設重要度の高い以下の施設に対してより詳細な健全度調査を実施し、対象公園における全ての施設に対して計画策定を行った。

施設名称	備考
遊具	全て
四阿	重要度の高いものを抽出
パーゴラ	重要度の高いものを抽出
シェルター	重要度の高いものを抽出
照明灯	重要度の高いものを抽出
便所	重要度の高いものを抽出
公園橋	重要度の高いものを抽出
その他	シンボル性の高い施設など

- ・大島中央公園で一部リニューアルを行ったため、空気膜構造遊具、複合遊具、四阿、トイレなど新しく追加された施設を計画に反映した。

